

大阪唯一の温泉郷「犬鳴山温泉」を有する泉佐野市には、気軽に立ち寄れる銭湯や文化財に指定された
歴史ある施設も点在しています。さらに、日本タオル発祥の地でもあり、
外でお風呂を楽しむ文化が今もゆるやかに息づく地域です。
「タオル生地の御湯印帳」を手に、湯巡りを楽しむ地域振興企画に参加しませんか？
市内９ヶ所にて入浴をし「御湯印の書置き」を集め満願（コンプリート）を目指しましょう。

撮影：中村 晃

泉州タオルに包まれた 御湯印帳 で巡る

泉佐野湯道９選

御湯印帳　1冊　1,980円 ※税金込　　限定４００冊

販売場所は、下記をご確認ください。
本企画の御湯印帳を購入の上、裏面の９施設で入浴をされた方へは、各入浴施設の「書置き」を
（すべて絵柄が異なります）お一人様につき１枚をお渡しいたします。
必ず施設スタッフへ御湯印帳を提示してください。※ご提示の無い方には、「書置き」はお渡しできません。

令和6年11月26日(火)より販売・書置きお渡しスタート！
「いいふろの日」にお風呂文化に浸ってみよう

満願特典

９施設を巡った方には、泉州タオルをプレゼント

泉州タオルの生地を御湯印帳の装丁に使用しています。
その御湯印帳とお揃いのタオルをプレゼントします。



イメージ


書置き

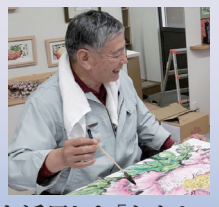
泉佐野の職人技が光る、御湯印帳に携わる仕事人

●装丁制作
北浦 秀樹 氏



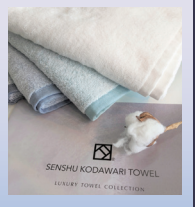
1954年泉佐野市生まれ。家業の呉服店3代目「北浦呉服店・夢あかり」を営む。49才～65才まで泉佐野市教育委員会教育委員を務める。現在は、絹の着物をカットして組み合わせ、和紙に貼って柄を構成する独自の灯を考案。また、着物や帯の生地を活用した御朱印帳の製作販売にも励む。

●書置きイラスト
宮脇 泰彦 氏



1951年兵庫県生まれ。泉佐野市上之郷で㈱宮脇塗装店を営む。泉州タオルの使い古しを活用した「タオル筆」の考案者で絵手紙作家。「全国タオル筆で描く絵てがみコンクール」を2005年にスタートし今年で15回目。タオル筆を通し地域の魅力を沢山の方に知ってもらいたいと日々奔走している。

●泉州タオル
大阪タオル工業組合



明治20年、日本初のタオルが誕生した泉佐野の泉州タオルは「後晒し製法」で作られるのが特徴。
最終工程で漂白・水洗いを行い、糊や不純物を取り除くことで、新品でも高い吸水性を持ち、日常使いに最適です。

場所：佐野市市場西1丁目8-8
TEL：072-464-4611
「泉州タオル」大阪タオル工業組合の登録商標です。

〈御湯印帳販売場所〉
泉佐野市教育員会 文化財保護課(旧朝日湯)、犬鳴山温泉 み奈美亭、なごみ湯、※左記３施設の連絡先は裏面を確認ください。
じもっと合同会社　南海泉佐野駅より徒歩約4分 泉佐野市高松北1-2-40GHビル4階　（営業時間：平日10:00～17:45）
TEL 072-447-5502　E-mail：info@jimott.net　https://jimott.net

お問い合わせ：泉佐野市教育員会 文化財保護課
〒598-0056　大阪府泉佐野市元町4-5　旧朝日湯内　TEL.072-447-6766（平日8:45～17:15）/ じもっと合同会社（連絡先は上記）